

「道有林基本計画」の 推進管理表

■ 数値目標・指標に関する進捗管理の評価基準

当該年進捗率	100%以上	100%未満90%以上	90%未満80%以上	80%未満
達成度合	順調	概ね順調	やや遅れ	遅れ

(令和4年度第1回北海道森林審議会にて決定)

道有林基本計画推進管理表

基本方針①

多様で先導的な森林づくり

道有林の多面的機能の持続的発揮を図るため、ICT等を活用して把握した森林資源の現況に応じて、積極的な伐採・再造林、人工林の針広混交化などにより多様な森林づくりを推進

基本方針②

資源や技術力を活用した地域貢献

ICTなどの新たな技術を活用することにより、森林施業の低コスト化や省力化を進めるとともに、地域の木材需要に応じて原木の安定供給を行うなど、資源や技術力を活用して地域に貢献

■長期的な目標の指標ごとの検証評価

計画の長期的目標	指標値 現在値(R3)	検証評価 (○：現状・主な課題 ◎：検討方向)																
目標の指標																		
<p>多様で先導的な森林づくり</p> <p>育成単層林・育成複層林・天然生林別森林面積</p> <table border="1"> <caption>育成単層林・育成複層林・天然生林別森林面積 (千ha)</caption> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>天然生林</th> <th>育成複層林</th> <th>育成単層林</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元</td> <td>408</td> <td>82</td> <td>119</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>408</td> <td>82</td> <td>117</td> </tr> <tr> <td>R13</td> <td>407</td> <td>91</td> <td>110</td> </tr> </tbody> </table> <p>育成単層林 117 千ha 育成複層林 82 千ha 天然生林 408 千ha 【概ね順調】</p>	時期	天然生林	育成複層林	育成単層林	R元	408	82	119	R3	408	82	117	R13	407	91	110		<p>○多面的機能を持続的に発揮する森林への誘導は、概ね順調に推移しており、引き続き、人工林の複層林化や天然林の間伐等の森林整備を継続的に実施することが必要</p> <p>◎森林の区分に応じ、計画的な伐採や伐採後の植林などの適切な森林整備を進め、針広混交林化や複層林化を着実に実施</p>
時期	天然生林	育成複層林	育成単層林															
R元	408	82	119															
R3	408	82	117															
R13	407	91	110															
<p>資源や技術力を活用した地域貢献</p> <p>森林づくりに伴い産出される木材の量</p> <table border="1"> <caption>森林づくりに伴い産出される木材の量 (万m³)</caption> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>利用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29~R2平均</td> <td>52.2</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>61.0</td> </tr> <tr> <td>R13</td> <td>59.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>61.0万m³ 【順調】</p>	時期	利用量	H29~R2平均	52.2	R3	61.0	R13	59.5		<p>○計画的な森林整備・管理を進め、適切な森林施業を通じて産出される木材の安定供給に努める必要</p> <p>◎道産木材の需要拡大や林業事業者による計画的な雇用の確保及び設備投資を図るため、木材の高付加価値化に取り組む素材生産業者や木材加工工場等と協定を締結し原木の安定供給に取り組む</p> <p>◎建築用材や家具材、森林認証材など地域の多様な木材需要に応じた原木の安定供給に取り組む</p>								
時期	利用量																	
H29~R2平均	52.2																	
R3	61.0																	
R13	59.5																	

「道有林基本計画」で定める「関連指標」に関する状況一覧

道有林の整備・管理に関する基本的な事項		関連指標	基本計画策定時(見直し) (年度)		現状 (年度)		目標値 令和8年度
1 (2)	積極的な伐採・再造林	○植栽面積	704 ha	H29 ~R2 平均	736 ha	R4	811 ha
1 (3)	天然力を活用した森林づくり	○人工林の針広混交林への誘導面積	0 ha	R2	630 ha	R4	4千 ha
		○森林づくりに伴い産出される広葉樹材の	4.3 万m3	H29 ~R2 平均	5.3 万m3	R4	5.0 万m3
2 (1)	森林施業の低コスト化・省力化の推進	○コンテナ苗利用本数	80 千本/年	H29 ~R2 平均	108 千本	R4	500 千本
2 (2)	道有林の森林づくりを担う林業事業者の育成	○林業事業者と複数年にわたる協定を締結し森林整備を実施し供給する木材の量	4.0 万m3/年	H29 ~R2 平均	8.8 万m3	R4	11.3 万m3
2 (4)	企業等と連携した森林づくりによるゼロカーボン北海道への貢献	○オフセット・クレジット販売量	1 千t-CO2	R2	2 千t-CO2	R4	4千 千t-CO2